

歩掛参考見積募集要領

次のとおり歩掛参考見積を募集します。

令和8年9月16日

独立行政法人水資源機構

木曽川上流ダム総合管理所長 中野 春男

1. 目 的

この参考見積の募集は、木曽川上流ダム総合管理所で予定している矢詰原石山中段水抜きトンネルクラックマップ作成業務（仮称）の積算の参考とするための歩掛を募集するものです。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における令和7・8年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 水資源機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成6年5月31日付け6経契第443号）に基づき、木曽川水系及び豊川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従い提出してください。

- (1) 参考見積書は、作業項目毎に必要な技術者の人数等を記載して提出して下さい。
なお、参考見積書の様式は別紙-2を参考にして下さい。
- (2) 提出期間：令和8年9月17日（木）から令和8年10月8日（木）まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、
午前9時から午後5時まで
- (3) 提出先
独立行政法人水資源機構木曽川上流ダム総合管理所長 中野 春男 宛
【担当】総務課 森（もり）
〒509-7202 岐阜県恵那市東野字花無山2201-79
TEL 0573-25-5295 FAX 0573-25-9221
電子メールアドレス：nyukei_kisojoryu@water.go.jp
- (4) 提出方法
書面は持参、郵送、FAXまたはメール（社印があること）により提出するものとします。（社印は「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先の明記により省略可能）

4. 参考見積内容

- (1) 業務基本条件
本業務は、味噌川ダム貯水池内にある矢詰原石山の中段水抜きトンネルにおいて、3Dモデルを作成のうえ、クラックマップを作成するものです。
- (2) 業務作業項目、作業内容
別紙-1「見積仕様書」のとおりとします。
- (3) 業務費の構成と歩掛見積徴取範囲

- ① 本歩掛参考見積を適用する業務費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料（各編）」（以下「基準書」という。）によるものとします。
- ② 歩掛参考見積徴取範囲は基準書で定義されている直接人件費のうち、上記（２）「業務作業項目及び作業内容」を実施する為に必要な技術者の人数を徴取します。

（４）技術者の職種と定義

国土交通省が公表している「令和８年度設計業務委託等技術者単価」における「技術者の職種区分定義」によるものとします。

５．募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面（様式は自由）により提出してください。

- （１）提出期間：令和８年９月１７日（木）から令和８年９月２９日（火）まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前９時から午後５時まで
- （２）提出場所：３．（３）に同じ。
- （３）提出方法：３．（４）に同じ。

６．質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

- （１）閲覧期間：令和８年１０月１日（木）から令和８年１０月８日（木）まで
- （２）閲覧方法：ホームページに掲載します。

７．参考見積書作成及び提出に要する費用

参考見積提出者の負担とします。

８．ヒアリング

提出していただいた参考見積書についてヒアリングを実施することがあります。

９．その他

この参考見積書をご提出いただいたことで、業務の指名又は競争参加資格をお約束するものではありません。

ご提出いただいた参考見積書は、業務積算の目的以外には使用いたしません。

以上

見積仕様書（矢詰原石山中段水抜きトンネルクラックマップ作成業務（仮称））

第1節 業務の目的

本業務は、木曽川上流ダム総合管理所味噌川ダム管理所の管理する矢詰原石山内にあ
る中段水抜きトンネルにおいて、クラックマップを作成するものである。

第2節 計画準備

受注者は、業務目的及び業務内容を十分に把握したうえで、業務計画を立案する。

第3節 トンネル内写真撮影

中段水抜きトンネル（以降トンネルと略す）の3Dモデルを構築することを目的に、
デジタルカメラを用いてトンネル内の静止画像を撮影する。

撮影に先立ち、クラックの識別を容易にするため、クラックに印を付ける作業を行う。
対象とするクラックは、1mm幅以上とする。

なお、トンネル内には照明設備がないため、照明設備は受注者で用意すること。

矢詰原石山の位置図を別添図-1に、トンネルの矢詰原石山法面における位置図を別
添図-2に、平面図、縦断面図を別添図-3に、標準断面図を別添図-4に示す。

第4節 トンネル3Dモデルおよびクラックマップ作成

第3節で撮影した写真をつなぎ合わせ、トンネルの3Dモデルを作成する。

また、3Dモデルを元にトンネル全体を展開し、展開写真を作成する。

3Dモデル作成に用いるソフトは任意とし、展開写真はCADに変換する。

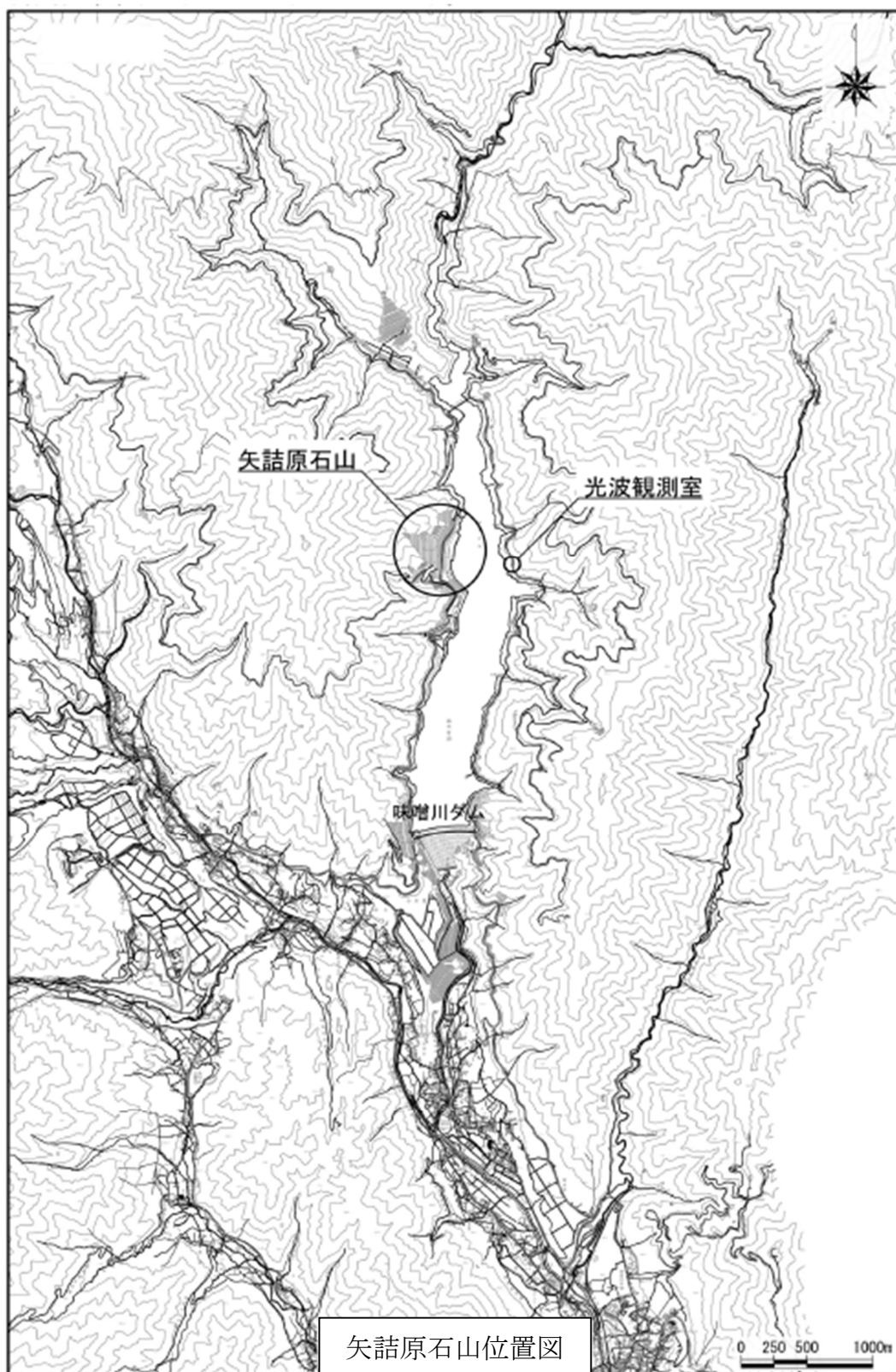
使用するCADバージョン等は、業務開始時打合せにおいて確認を行うこととする。

第5節 報告書作成

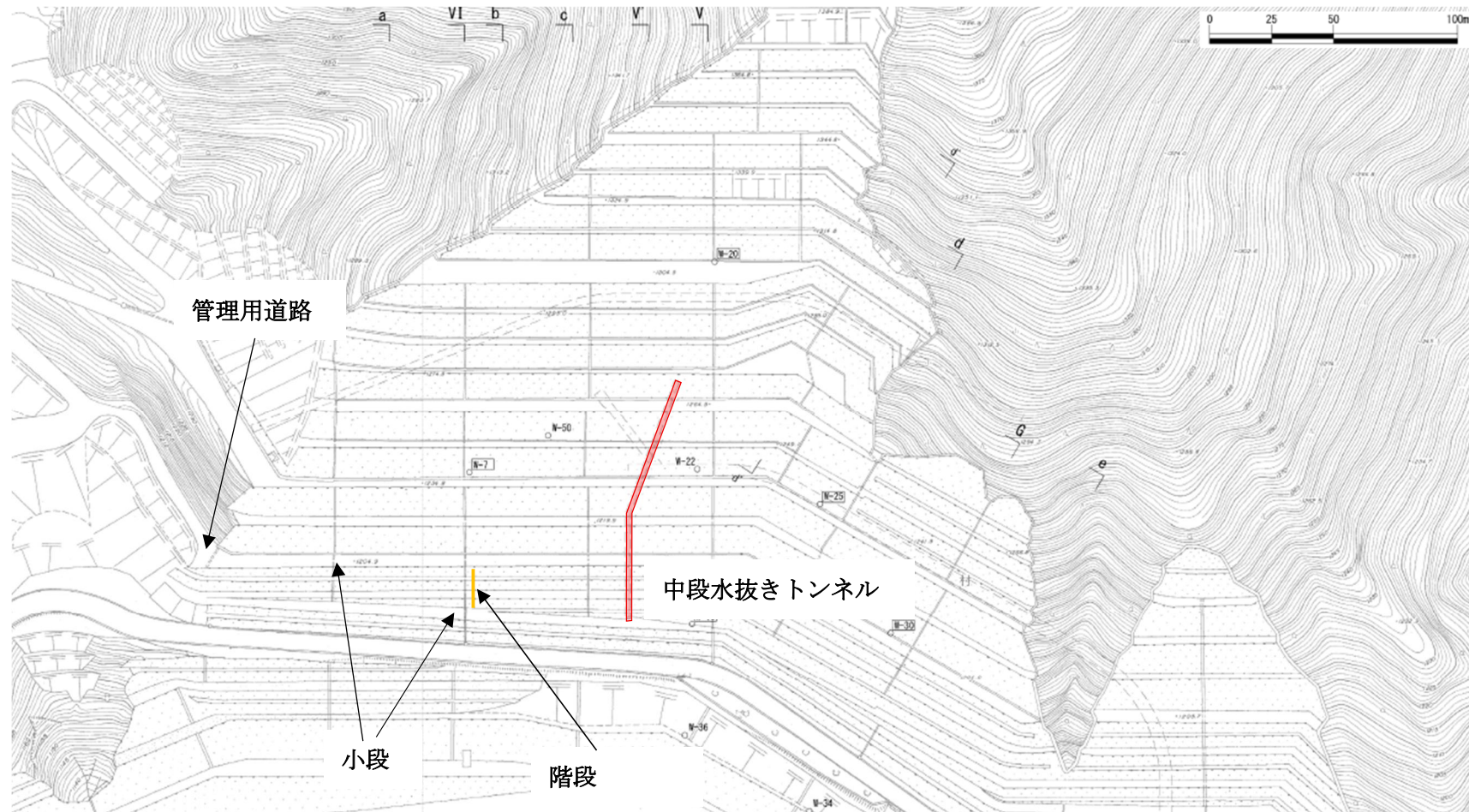
第1節～第4節までの成果をとりまとめ、報告書を作成する。

また、トンネル内で確認したクラックについて、クラックリストを作成するととも
に、展開写真を元にクラックマップを作成する。

(別添図-1) 矢詰原石山位置図



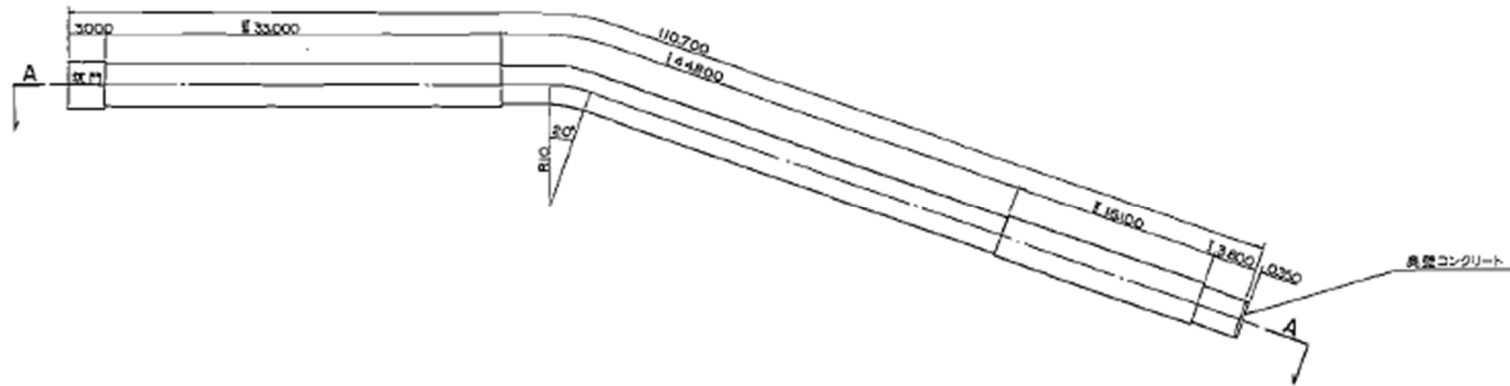
(別添図-2) トンネル位置図 (矢詰原石山法面内 地下水観測孔配置図に加筆)



中段水抜きトンネルは、原石山法面下流にある管理用道路から進入する。途中階段を降りる必要がある。

(別添図-3) 平面図、縦断面図

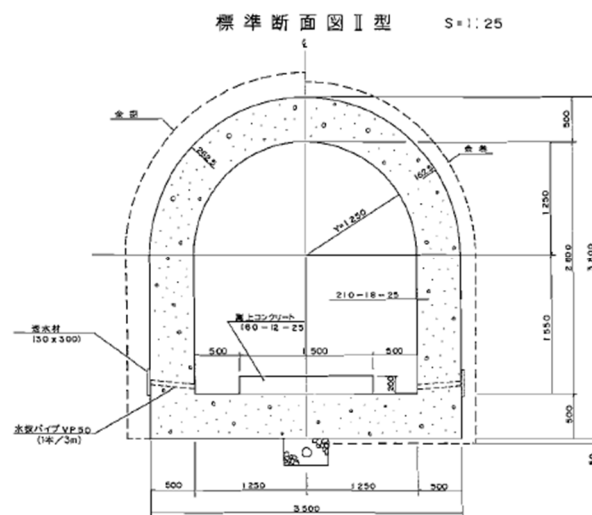
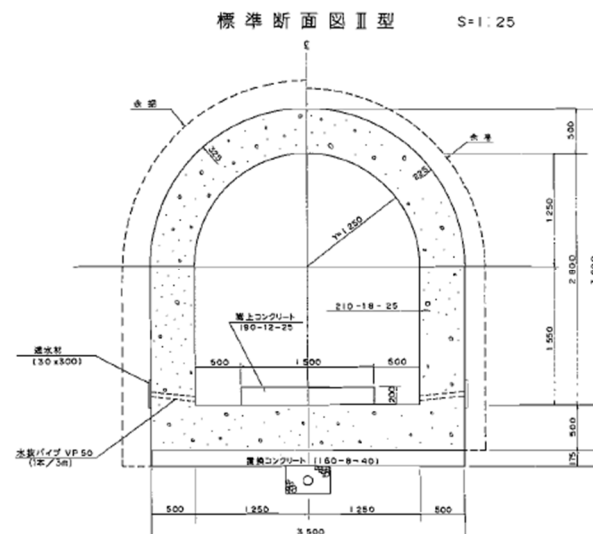
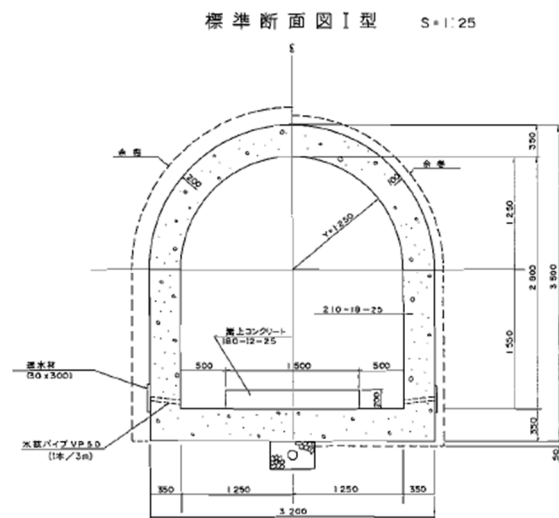
平面図



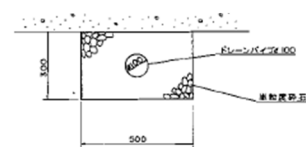
縦断面図



(別添図-4) 標準断面図



ドレーンパイプ布設
(S=1:10)



見積書作成例

業務名：矢詰原石山中段水抜きトンネルクラックマップ作成業務（仮称）

作業内容	数量	単位	主任 技術者	理事・ 技師長	主任 技師	技師 A	技師 B	技師 C	技術員	備考
1. 計画準備	1	式								
2. トンネル内写真撮影	1	式								
3. トンネル3Dモデル作成	1	式								
4. クラックマップおよび報告書作成	1	式								

※：各作業に必要な員数を記入して下さい。